

会 議 録

会議名 (協議会等名)		第8回相模原市新たな火葬場を考える会				
事務局 (市担当課)		区政支援課 電話042 - 769 - 9814(直通)				
開催日時		平成29年2月17日(金) 19時00分～20時30分				
開催場所		津久井中央公民館 3階 研修室				
出席者	会 員	15人(別紙のとおり)				
	その他					
	事務局(市)	5人(区政支援課長、同担当課長、他3人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	4人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開会 2 あいさつ 3 議事 新たな火葬場整備に係る候補地選定について (1)現在の取組み状況 (2)今後のスケジュール 4 その他 5 閉会				

協 議 経 過

主な内容は次のとおり(は座長の発言、 は会員の発言、 は事務局(市)の発言)

○最終候補地(案)「青山」を最終候補地として決定する前に、地質等の調査を行った方が良いと思う。

(案)の状態のままでは、市として、候補地を一箇所に絞ったことにならないため、最終候補地(案)「青山」を最終候補地として決定した上で、調査検討を行っていきたい。

津久井地区が中山間地域を含む地区であることを考えると、平成27年度に設定した7箇所の候補地または評価と比較を行った3箇所の候補地において、地質等の調査を行うことも大切な観点であると思うが、税負担の観点や財政的な課題から、最終候補地として決定した1箇所において、地質等の調査を行いたい。

○土砂災害警戒区域内に建築物を建築することについて、土砂災害防止法による制限用途はあるか。

土砂災害防止法では、土砂災害警戒区域内での建築についての制限用途はない。しかしながら、土砂災害特別警戒区域内での建築については、県知事の許可を得る必要があり、社会福祉施設、学校、医療施設を建築する場合は、対策工事を行う必要がある。

○最終候補地(案)を最終候補地として決定する際は、土地所有者の意向に左右される用地取得など、すぐに解決できない課題はあるが、それらも含めた課題解決の確証を得た上で行った方が良いと思う。

平成28年9月の市民を対象とした説明会や平成28年11月の第7回の会議において、建設予定地としての決定はまだ先であり、所要の調査を行うためにも、最終候補地(案)を最終候補地としたいと説明したところである。

○平成28年9月の市民を対象とした説明会以降、市は自治会を中心に説明会を開催しているが、説明会を開催したからといって、最終候補地決定についての理解が得られたと思わない方が良いと思う。

○最終候補地が決定されたら、市に対して火葬場の受け入れに伴う地域振興等の要望ができなくなると思うため、平成29年3月の最終候補地決定は拙速だと思う。

○市は段階毎に、候補地、最終候補地(案)、最終候補地、建設予定地という表現としているが、平成28年9月に3箇所の候補地を1箇所に絞り込んでいるため、現時点で(案)を取るか否かについて述べる意見はない。

○市が(案)を取って最終候補地を決めないと、生活環境の変化などの課題は現段階では見えてこない。市が最終候補地を決めてから、地域としての取組が始まると思う。

○火葬場は都市計画法上の都市施設であり、最終候補地を決めない限り、都市計画手続きの前段の事前協議も行うことができず、都市計画手続きには進めないと思う。

評価と比較を行った3箇所の候補地については、検討段階において、法令上の規制等

を確認しているため、最終候補地(案)「青山」での整備は可能と考えている。現在実施中である自治会等への丁寧な説明を行った上で、最終候補地(案)「青山」を最終候補地として決定し、基本計画策定に向けた調査、検討を行っていきたいと考えている。

○地域団体の立場で発言するが、今年度、市が予定している自治会等への説明を滞りなく行って欲しい。その上で、最終候補地(案)「青山」を最終候補地として、早く決定して欲しい。決定後は、地域団体として、市に何等かの要望をすることになると思うので、その際は真摯に対応して欲しい。

○最終候補地の決定後は、都市計画決定に向けた手続きを行うことになると思うが、候補地「青山」の周辺住民へは手続き上の説明を行うこととなるのか。

地域や市民の理解がなければ、都市計画手続き等は進まないと考えており、最終候補地決定後も、地域や市民に継続的に説明していく。

○考える会は決定機関ではなく、会員は、新たな火葬場の整備についての意見を言うのみで、道路整備に係る意見が考慮されないのであれば、会の存在意義はないと思う。

○道路整備について市と議論する余地はなく、意見が考慮されないのであれば、会員のできることは無いと思う。地区住民からは会員は何をしているのかといった批判的な意見ももらっている。

○会員が道路整備に係る意見を言っても考慮されないため、会員の存在意義はないと思う。

道路整備に係る意見に対しては、道路整備を所管する都市建設局に確認した上で、市として説明している。

○市民局からではなく、直接都市建設局から説明を聞きたい。

平成27年9月の考える会が立ち上がる前段で、火葬場の候補地を市民から提案していただくことを目指したが、決定権を持つことは責任を伴うことでもあり、津久井地区自治会連合会役員会及び津久井地区まちづくり会議からは、候補地は市が選定すべきであるといったご意見をいただいたことから、事業者である市が候補地を選定することとしたものである。

○全員が賛成する事業はないと思う。考える会の設置要綱に規定されているとおり、会員の役割は、新たな火葬場の整備について、立地予定である津久井地区から意見等を行うこととされている。

○会員として意見を言うのであれば、市が決めた最終候補地周辺の住民に十分な説明をして欲しいという事しかない。

最終候補地を決定しなければ、調査、検討を行えず、地域や市民の皆様にご丁寧な説明もできないと考えている。本日は中間報告であるが、次回の会議は自治会等への説明の結果について報告したいと考えており、改めてご意見を頂きたいと考えている。

以上

相模原市新たな火葬場を考える会会員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	関戸 佐助	津久井地区まちづくり会議		出席
2	高井 登志子	津久井地区まちづくり会議		出席
3	小野沢 良雄	津久井地区まちづくり会議		出席
4	内田 幸一	津久井地区まちづくり会議		出席
5	小河原 祐二	津久井地区まちづくり会議		出席
6	落合 勝司	津久井地区自治会連合会		出席
7	高崎 享	津久井地区自治会連合会		出席
8	廣瀬 市郎	津久井地区自治会連合会		出席
9	八木 猛	津久井地区自治会連合会		出席
10	榎田 達雄	津久井地区自治会連合会		欠席
11	成瀬 博	津久井地区自治会連合会		出席
12	毘谷 泰之	津久井地区自治会連合会		出席
13	下園 克秀	津久井地区自治会連合会		出席
14	門倉 豊	津久井地区自治会連合会		出席
15	戸村 芳文	津久井地区自治会連合会		出席
16	樋口 一美	市民局次長		出席